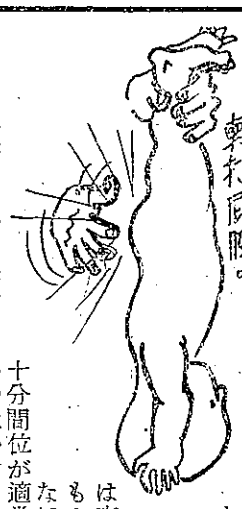
婦女家庭

赤チヤンが生れたら

生れたての赤チヤン（新生兒）は、今まで溫い母體の中で保護されていたものから、急に環境の違ふ外界に出て來るのですから、特別な注意をもつて育てなければなりません。一歩、母體の外に出れば、タクサンの病菌が待ちかまへていて、身體の弱い赤チヤンは直ぐに病氣になつてしまいます。

奧地の農村などでは、都會と違つて、お醫者さんや產婆を呼ぶこともできないため、お產や育兒についての正しい知識が得られず、非常に不便を感ずることがあります。そこで、交通の不便な僻地に住んでいる人とか、家庭が貧しい方のために、生れたばかりの赤チヤンはどの樣にして取扱つたらよいか、簡單に述べてみませう。

一、呼吸：赤チヤンが生れたら、すぐに呼吸のしやすい樣に、頭部を低くしながら、清ケツな柔い布（消毒したガーゼなどが最も良い）で、口の中の粘液を拭き取ります。呼吸が無く、哭かない樣な時には、脚を上方に持ちあげて、身體を逆（サカサ）にし、尻を輕く叩（タタ）きます（左圖參照）と、呼吸を開始します。



二、臍帶の切斷：母胎を離れた赤チヤンは、すぐに臍帶を切りますが、その事については第二卷第六期の婦女家庭版を參照ください。

三、眼：母胎から出て來たばかりの赤チヤンの眼には、汚物や病菌がついています。大切な眼ですから、百分の一の硝酸銀溶液を二、三滴たらして消毒してあげませう。硝酸銀溶液を入れますと刺ゲキされて、赤チヤンの眼から乳白色の液が出て來ることがありますが、これは二、三日すれば無くなりますから心配する必要がありません。

四、沐浴：臍帶の切斷がすんだら、初湯に入れます。初湯の目的は皮フを清潔にし、血行と呼吸を旺盛にするためで、赤チヤンの全身についている胎脂（バタ狀の分泌物）をすつかり洗ひ落します。

その後赤チヤンが病氣でないかぎり、毎日一回お湯に入れます（暑い時は回數をもつと增しても良い）。風邪をひいた時には、單に身をマ擦するだけにしておきます。お湯に入れる時間は、授乳してから一時間以後がよく、窓を閉めて、室內の溫暖を保つて行ひます。お湯を使つた後の一時間は涼しい風を受けない樣にします。お湯の熱度は華氏九五度が良いとされていますが、手を桶の底まで入れてみて熱すぎない樣でしたら適當です。お湯に入れる時には左手で赤チヤンの耳穴を覆ひながら頭部と肩を支へ、右手で兩脚を握つて、徐々にお湯に入れます。赤チヤンの皮フは特に弱いものですから、石ケンは高くても上等なものを使ひます。なほ沐浴の時間は十分間位が適當で、あまり長いのはいけません。沐浴が終つたら、湯上りタオルできれいに拭いて、シツカロール粉などを要所々々に撒布します。

五、大小便：第一回の排尿は分娩直後が多く、初めは黃色に濁り、赤褐色の物質を排出することがありますが、これは病氣でありませんから心配する必要はありません。普通には生れて二十四時間內に初めての小便をしますが、あまり長いあいだ小便をしない樣でしたら醫者の診察を受けるべきです。大便は分娩後二三日間は、胎便と呼んで、暗綠色で粘質の便をします。一週間後には正常になつて黃金色の便をする樣になります。赤チヤンの大便の色は健康の信號ですから、母親は何時も注意して、便に血液や粘液が混つていたり、變つた色をしている場合には直ちに醫者に相談することです。

豆常識

△裁縫用の糊は明礬を少し加へますと、長持ちするばかりでなく、毛類の布などに塗りますと蟲食ひの防止にもなります。

△電球は使ふにつれて、外面にホコリがついて明るさを失ひますから、時々きれいに拭きとりませう。

△農家では、電球に笠をつけないで、そのまゝ使つている家庭が多い樣ですが、これは非常に不經濟です。と云ふのは笠をつけるのと、つけないのでは倍ぐらい明るさが違ふからです。ですから、六〇ワットを使つても笠なしでは三〇ワットの明るさしかありません。

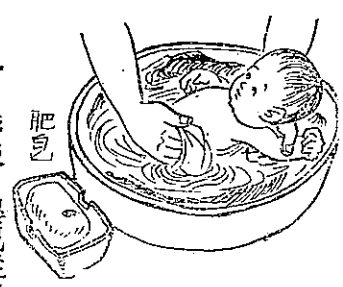
△雨衣は、どの樣な布地にしても、使つた後は必ず乾かしてから收ひますと、長持ちします。また、收ふ時には輕くたたんで、上から重いものを置いて壓してはなりません。

△フトンを一週間に二回干すと、湯呑茶ワン一杯の水分がなくなるとの事です。濕氣の多い時には、なるべくフトンを乾して、樂にしませう。

談嬰孩護理

初生的嬰兒脫離了溫暖的母胎，踏進陌生的環境裡，這時如不注意護理，將受着影響，嬰兒的身體健康因而有一般農村的婦女們在山野村落裡，沒有密切的關係。

接觸科學知識的機會，所以分娩斷臍等及護理嬰兒等工作，受不着醫生與護士指導，以致誤及嬰兒的健康。這裡爲着那些時間與經濟條件不够的婦女們貢獻一些簡單的常識。



浴盆底墊一浴巾，左手托住頭肩部，右手持小浴巾洗拭。

一、呼吸：嬰兒從母胎出來，立刻使嬰兒呼吸，先把嬰兒頭部低下，用包着消毒紗布的手指放入他的嘴裡，輕輕的抹拭口與喉裡的粘液。如發現嬰兒不能啼哭，便應立刻握緊他的雙脚倒提起來，拍打他的屁股，以輕微的震動開始他的呼吸。

二、斷臍帶：嬰兒脫離母胎。就要做切斷臍帶的處理。（關於處理方法請看本刊第二卷第六期家庭婦女版，那裡會有詳細的說明）。

三、眼睛：嬰兒的眼睛從母胎出來就帶有些粘質，便須於每隻眼睛裡滴上新調製的百分之一的硝酸銀溶液，以防避產道裡面的可能傳染病。受着硝酸銀溶液的刺激，暫時或會使有些嬰孩眼裡流出一種乳白色的液體。幾天後就會恢復正常。

四、沐浴：當臍帶切斷後癒合時，直至臍帶完全痊癒，便須給嬰兒放在溫水裡浸過嬰兒的頭與頸後，以手托住他的雙脚和臀部，用左手握住他的雙脚，右手施用肥皂後，在水裡輕輕的抹拭乾淨後，放下嬰兒，用溫水沐浴一次。

華氏九五度的溫水盆中試以溫度適合，大人以手或浴巾蘸浸入盆底宜墊下一條較不燙的毛巾淋洗，用手或浴巾擦拭乾後，以毛巾穿衣以前，用手或浴巾擦拭乾後，以毛巾穿衣以前，用手或浴巾擦拭乾後，以毛巾穿衣以前